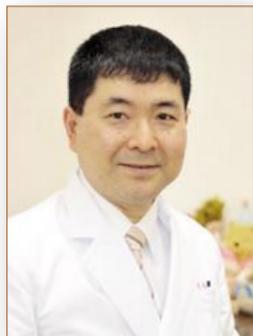


センター企画講座

3/5 (木)

男女で考える 自己肯定感をはぐくむ子育て

講師：明橋大二先生（精神科医）



今の子どもをめぐる問題の根っこは「自己肯定感の極端な低さ」である。自己肯定感とは自己評価、自尊感情ともいうが、単に自分に自信があるとかないとかではなく、もっと以前のレベルで自分は生きている価値がある、自分は大切な存在なのだ、生きていていいのだと思える感覚である。

0歳から3歳までは、だっこをしてもらったりお話をしてもらったりなど、スキンシップを通じて自己肯定感の根っこがはぐくまれ、心の成長の土台となる。そのうえで、3歳から6歳までにしつけ生活習慣が身につく。自己肯定感をしっかりとなくみ、しつけ生活習慣が身についた子供は、6歳頃からいろいろな事に対する好奇心が芽生え、小学校へと進む。

子どもの心は、甘え（依存）と反抗（自立）の繰り返しである。「甘えさせると甘やかす」、「自立と孤立」の違いをよく認識し、情緒的な甘えと自分にできないことの手助けを求めたときには十分に受け止めて、安心感、信頼感を与えることが大切である。

普通に育てていけば自己肯定感は育っているが、そうでないとしてもサインを出したときから、「あなたは大事な子だよ」と育てなおせばいくつになっても遅くはない。

親の虐待、周りからのいじめ、親子関係の希薄さ等が自己肯定感を低くする原因であり、ダメなところを見つけて怒るダメ出し教育もその1つである。できないことよりできることに注目し、子どもの頑張りや認め「頑張っているね」とねぎらうと、子どもはうれしくなって意欲がわく。また、「ありがとう」は、自分のしたことが相手の役に立ったと、自分の存在価値を高める最高のほめ言葉となる。

いじめ予防・いじめ対策は難しいことではない。

まず、われわれ大人が子どもの良いところを認めてほめる。子どもはうれしくなって他の子をほめる。そうしてほめ言葉の連鎖が広がっていく。そうなればいじめ等はなくなる。

相手の良いところを認めあいほめあって、大人同士が、大人と子どもが、親と子が、みんなが互いの辛さや痛み、悲しみなどを気づきあって、支えあう。そういう世の中となり、子どもたちが健やかにはぐくまれることを願います。



市民企画講座

女性史に学ぼうー男女平等社会をめざしてー

NPO 法人Nプロジェクトひと・みち・まちが企画した講座（全2回）を開催しました。講義や話し合いを通して、女性史について理解を深めました。また、男女平等社会を実現していくために自らが考え、学び、行動し、広げていくことの大切さを学びました。

第1回 女性たちの活動 これまでとこれから
ー富山県母親大会54年の歴史ー
2/8(日) 講師：本木 英子さん
(富山県母親大会連絡会代表)



戦後の日本の女性が、男女平等社会実現のために活動してきた歴史や、「命を守り育てる」立場から活動してきた富山県母親大会連絡会の歴史等について話を聞きました。

第2回 国際女性デーによせて
ーアメリカの女性運動から見たものー
2/28(土) 講師：宮崎 さゆりさん
(元日米環境活動支援センター代表)



女性たちの社会参加に焦点をおいたアメリカの歴史や、ワシントンD.C.で運動を続ける女性たちについての話を聞きました。

男女平等推進プラン情報誌「ありて」14号 を発行しました

男女平等・共同参画社会の実現をめざし、様々な情報を発信する男女平等推進プラン情報誌「ありて」14号を発行しました。企画・編集は公募による市民編集委員とセンター職員が行っています。



内容

特集

家庭でも職場でも地域でも
みんなで考える家族介護のかたち

- 家事ノートのススメ
- 高岡市の男女平等・共同参画の取り組み
ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定/男女平等EXPO高岡2014
- セピア色の写真から/南 桂子さん
- センター活動登録団体紹介、ほか

誰だって 自分の気持ちを話していいんです
話したい 聞いてほしい 女性の方へ

話スペース
ぽこ*あ*ぽこ

女どうし ゆったり
安心できる場所です

(申込は要りません)

◆誰かに聞いてほしいことがある◆自分で乗り越えたことがある◆最近元気がない◆少しだけ悩んでいる

☆ 平成27年度開催日時
毎月第4金曜日 19:00 ~ 20:30

4/24 5/22 6/26 7/24
8/28 9/25 10/23 11/27
12/18※ 1/22 2/26 3/25

※12月のみ第3金曜日

☆ 場所 男女平等推進センター会議

話しあいのルール（聞いたことを外に持ち出さない等）を守り、ファシリテーター（進行役）のもと、自由に話ができます。話すことで、思いが少し整理されたり、あらたな気づきにつながることもあります。

男女平等推進センター日誌抄



- 2月8日(日) 市民企画講座【企画:NPO法人Nプロジェクトひと・みち・まち】
女性史に学ぼうー男女平等社会をめざしてー
【第1回】女性たちの活動 これまでとこれから
ー富山県母親大会54年の歴史ー
- 9日(月) 男女平等推進プラン情報誌「ありて」
第11回編集会議
- 13日(金) 高岡市男女平等問題処理委員会
- 27日(金) 「ありて」第12回編集会議
話スペース「ぽこ あ ぽこ」
女性が安心して話せる場
- 28日(土) 市民企画講座
女性史に学ぼうー男女平等社会をめざしてー
【第2回】国際女性デーによせて
ーアメリカの女性運動から見たものー

- 3月5日(木) 今後のDV被害者支援検討懇談会
センター企画講座
「男女で考える自己肯定感をはぐくむ子育て」
- 26日(木) 相談室と支援グループ等との懇談会
- 27日(金) 話スペース「ぽこ あ ぽこ」

～高岡市は男女平等・共同参画都市を宣言しています。

「認めあい 支えあい 共に輝く ひと と まち」をみんなでめざしましょう。～

